平成 28 年 2 月 25 日
資金管理センター

返還対応実績等の報告書の作成および輸出取戻し手数料の見直し

1. 返還対応実績等の報告書の作成について

使用済自動車の再資源化等に関する法律第 78 条に基づく輸出取戻し対応について、昨年 9 月開催の第 63 回資金管理業務諮問委員会にてご要望いただいた、本運用開始後 10 年以上経過して得られた実績データについて、報告書にとりまとめ、本年 9 月開催予定の資金管理業務諮問委員会にて報告する。

報告内容は以下を予定。

- (1) これまでに設定している手数料と収支の推移
- (2) 返還台数、返還金額の実績
- (3) 返還車両のリサイクル料金単価推移
- (4) 返還車両の平均車齢推移
- (5) 貿易統計実績と主な輸出仕向地におけるトピックスサマリー
- (6) 申請業者のシェア推移

…等

2. 輸出取戻し手数料の見直しについて

- (1) 輸出取戻し対応における申請者から徴収する手数料額については、平成 26 年 4 月に改定を実施した。
- (2) 手数料額は業務量に大きな変動が無いことを前提に 5 年に 1 度見直しを実施しているため、次回は平成 31 年 4 月に見直す予定としていたが、以下の理由から前倒して見直しを実施する。
 - ① 本年 4 月より輸出返還事務センターの委託契約内容が更新され、輸出返還対応業務の発生費用について変動することが見込まれること。
 - ② 平成 29 年 4 月に消費税率の改定(8%⇒10%)が予定されていること。
- (3) 今後のスケジュール
9 月の諮問委員会にて手数料算定の基となる収支実績を報告、その後の輸出返還業務量推移および消費税率の変更確定を受けたうえで 12 月の諮問委員会にて新手数料について審議いただく。

以上